

<http://amzn.to/f3sihN>

+.....+
 新年会のご案内

■+.....+
 来年も開催いたします！！OSSコンソーシアム会員様同士の大交流会！！
 今年の一月中にも開催し、多くの会員様にご参加頂きました(^)/
 今回も、皆様が気軽に交流して頂けるよう立食形式ではございません。もちろん席の移動は自由ですので、お気軽にご交流頂ければと思います。

【日程】

2011年1月26日（水）19時半頃開始予定@神田
 費用は3500円程度（領収書発行有）

詳細、参加申込みにつきましてはOSSコンソーシアム新年号にてお送りいたします！！前同様、OSSコンソーシアムへの入会を検討している方も参加頂けますので、ぜひ参加してみてください♪
 #予定の確保をぜひお願いします！！

ビジネス会員リスト一覧（準会員、ユーザー会員様も参加頂けます♪）
http://www.osscons.jp/modules/osscons/index.php?content_id=16

+.....+
 気になるあの人のブックマークを大公開

■+.....+
 他の人がどのようなWebをみているのか、興味を持ったことはありませんか？
 しかも、今回ご紹介するのはIT業界でご活躍の皆様にご教えました(^)
 私は興味津々です♪それでは、どうぞっ！！

小田切耕司氏（OSSコンソーシアム副会長）

☆ <http://www.openam.jp/>
 クラウド利用が広がり、ますますシングルサインオンに注目が集まっています。
 その中でもOSSで利用でき、機能が豊富な製品がOpenAMです。
 ☆ <http://www.osstech.co.jp/techinfo>
 OpenAMやSamba, OpenLDAPといった製品のセミナー資料は有用です。
 ☆ <http://www.ldap.jp/doc>
 意外と少ないOpenLDAPのチューニング方法の資料などがあります。

吉田行男氏（OSSコンソーシアム副会長）

☆ <http://jp.linux.com/todays-linux>
 ほぼ毎日Linux/OSS関連情報を知ることができます。
 ☆ <http://jp.fujitsu.com/itj/?ln=iti>
 日本のコンピュータ関連の最新情報を日々更新しています。
 ☆ <https://www.ohlhoh.net/>
 OSSプロジェクトの最新情報を知ることができます。

吉政忠志氏（OSSコンソーシアム副会長）

☆ <http://twitdelay.net/> (TwitDrelay)
 時間差でTweetするには便利です。Tweetヒット有効時間2時間のタイミングを狙い、ほぼ毎日使ってます。
 ☆ <http://friendorfollow.com/> (Friend or Follow)
 Twitterのフォロワー管理に使用しています。割と便利です。
 ☆ <http://www.indeed.com/jobtrends> (indeed job trend)
 米国のRuby, Java, PHPの案件数の推移や成長率を見るのに使用しています。米国の開発案件トレンドを見るには便利です。

中尾貴光氏（連載コラム『中国のOSS事情』掲載中）

☆ <http://www.lupaworld.com/> (LUPA)
 中国のOSS業界情報、動向などをチェックするならここ。
 ☆ <http://www.cnbeta.com/> (cnBeta.com)
 IT全般を網羅しており、全体的な流れを追うのに最適。
 ☆ <http://t.sina.com.cn/> (新浪微博 (sinaマイクロブログ))
 中国IT系企業同様のマイクロブログ内での情報発信が最近富に活発。
 モバイル系企業も多く、最新情報を知るのに最適
 ※全て中国語です(^)

いかがでしたでしょうか♪
 ぜひ、皆様一押しのブックマークも教えて頂ければ嬉しいです(^)/

- +.....+
 単発コラム Ruby技術者認定【Gold】試験の模擬問題を公開しました。
 倦怠期から普及期に来た感があるRuby by 吉政忠志 氏

■+.....+
 先日、@IT自分戦略研究所様のITトレメのコーナーでRuby技術者認定【Gold】試験の模擬問題を公開しました。ITトレメとは主要な試験の模擬問題を公開し、その試験がどういうものか、模擬問題を通して理解するコーナーです。

※ITトレメ（受験を考えている方はぜひご覧ください）
<http://jibun.atmarkit.co.jp/scenter/ittrain/>

この実施には、模擬問題を作るコストなどがかかっているのですが、踏み込んだ背景にRuby技術者認定試験の受験者数の増加があります。受験者数は非公開ですので、具体的にはお話しできないのですが、それを裏付けるデータをいくつか紹介します。

@IT調査（2010年10月）によると、Ruby/Ruby on Railsの技術取得希望率は全体の24.2%（トップクラスの位置づけ）になり、現スキル保有率との差が最高値になっています。これは、今後取得を希望する方の母数が大きいことを示しています。

また、先日、開催したRuby技術者認定試験のセミナーのアンケートでもRubyに関して資格取得補助手当がついている企業もかなり増えています。（数値の公開許可が得られていませんが、私の予想を超える企業数で付与されています）

これに、先日公開された東京ガス様などのライフラインでの採用事例など、事例がまた増え始める機運があります。これは、マーケティング入門書にも書いてあるハイブカーブでいう、注日期⇒倦怠期⇒普及期（あえて分かりやすい言葉で書いています）の普及期にさしかかった状態であるように思えます。

この内容については1月20日に開催予定のRubyセミナー（私も話します）でも解説があります。ご興味がある方は是非、Ruby技術者認定試験公式Twitterをフォローください。

※Ruby技術者認定試験公式Twitter
<http://twitter.com/rubycp>

- +.....+
 会員さまオススメセミナー

■+.....+
 ・『中小企業におけるクラウド活用セミナー ～仮想サーバの構築手法とクラウド活用のためのオープンソースソフトウェア』開催@東京 12/26
https://www.lpi.or.jp/seminar20101226_01/index.php

・『LPICレベル2技術解説無料セミナー』開催@東京 1/16
http://www.lpi.or.jp/news/event/2011/01/event_20110116_01.shtml

・『オープンソースでプライベートクラウドを作ろう！』技術解説セミナー
 ～基礎から学べるLinuxエンジニアのための最新クラウド技術動向～@1/21
 詳細/お申込み https://www.lpi.or.jp/seminar20110121_01/index.php

・『LPICレベル1技術解説無料セミナー』開催@東京 1/22
http://www.lpi.or.jp/news/event/2011/01/event_20110122_01.shtml

・「輝く未来へ 女性のためのキャリアアップセミナー
 ～IT業界でプロフェッショナルを目指すために」@1/23
<https://www.lpi.or.jp/seminar20110123/index.php>

・広告費をかけずに行う効果的な『見込み客獲得』マーケティング術策
 （有料セミナー：2011年2月23日（水）開催）
http://www.ssk21.co.jp/seminar/S_11015.html

- +.....+
 編集後記

■+.....+
 大企業であれば安心という時代では完全になくなるように思えます。（中小企業が安心というわけでももちろんありません）その企業の実行力と収益性が規模に関係なく重要な指標になると思われます。キャッシュフロー計算書とは違
 ページ(3)

